



2025 年 10 月 21 日

各 位

上場会社名 株式会社ジェリービーンズグループ
(東証グロース・コード 3070)
本社所在地 東京都台東区上野 1 丁目 16 番 5 号
代 表 者 代表取締役社長 宮 崎 明
問 合 せ 先 管 理 本 部 長 田 上 昌 義
電 話 番 号 (03) 3871-0111 (代表)
(URL <https://www.jelly-beans-group.co.jp/>)

株式会社 COPUS JAPAN との業務提携に関する基本合意に関するお知らせ

子会社株式会社 J B エンターテインメント（東京都台東区、代表取締役：宮崎 明、以下「J B エンターテインメ」）は、本日開催の同社取締役会にて、韓国ドラマや韓国コンテンツの日本配信やショートドラマの制作などでトップレベルの実績のある株式会社 COPUS JAPAN（本社：東京都港区、代表取締役：呉 榮燮、以下「COPUS JAPAN」）と、包括的業務提携契約に関する基本合意を締結することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 提携の背景

近年、Netflix を始めとする映像配信プラットフォーム内でも、韓国ドラマや韓国コンテンツが K-Pop と並んで世界的に人気が高い背景があります。日本においても同様で、今では韓国コンテンツの人気は周知の事実であります。

2. 提携内容

提携先の COPUS JAPAN は、韓国に本社を持つ Copus Korea Co Ltd (KOSDAQ322780) の日本子会社であり、韓国コンテンツの日本での販売や展開、制作に関して豊富な実績を持つ業界トップクラスの企業です。COPUS JAPAN は、韓国の人気ドラマをはじめとする各種コンテンツを、日本国内の「Netflix」や「U-NEXT」など主要配信プラットフォームやテレビ局へ提供・販売しています。

本業務提携により、両社は韓流ビジネスの安定化及び事業拡大のため、コンテンツ情報を互いに共有し、以下の協業内容を展開していきます。

(1) ドラマ及び IP 著作権等の日本流通営業の最大化

COPUS JAPAN が制作または確保する韓流ドラマや IP 著作権等について、JB エンターテインメントが積極的に検討し、日本の流通営業において協力します。

(2) 韓流エンターテインメントにおける相互協業

韓流エンターテインメント関連著作権の韓流ビジネスにおける相互協業を実施します。

(3) 韓流映像コンテンツの制作及び供給

韓流映像コンテンツやショートフォームコンテンツの制作及び供給に関する協業を行います。

(4) 両国のエンターテインメント、交流ビジネスにおける相互協業

韓国、日本のエンターテインメント芸能関連の交流ビジネスにおける相互協業を行います。

3. 提携によるメリット

本業務提携は、JB エンターテインメントに対し、以下の戦略的意義とメリットをもたらします。

(1) 流通営業の最大化とビジネス創出

世界的に人気を誇る韓国映像コンテンツの流通を本格的に推進することで、ドラマ及び

IP 版権等の日本の流通営業を最大化します。本取り組みを通じて、将来に向けた大きなビジネス創出を目指します

(2) 韓流コンテンツ事業の強化と収益性向上

韓国コンテンツの日本配信でトップレベルの実績を持つ COPUS JAPAN のノウハウとネットワークを活用し、韓流ビジネスの安定化と事業拡大を加速させます。また、COPUS JAPAN が持つ「韓国放送局及び制作会社とのパートナーシップ」や「主要放送局及び OTT プラットフォームとの信頼あるパートナーシップ」などの独自の配給システムを活用し、最上級の配給システムを構築します。さらに、長年積み重ねてきた韓流コンテンツライブラリーを基盤とした自社 IP 開発システムを活用することで、成功の可能性が高いコンテンツ開発と、自社 IP 保有による効率・収益性の向上を目指します。

(3) コンテンツラインナップの多様化と制作力の確保

韓国メーカーや出演タレントとの多角的な協業を積極的に推進し、韓流映像コンテンツビジネスにおける相互協業を深めます。また、ドラマ制作インフラや、ウェブトゥーン・ウェブ小説、オーディオコンテンツといった多様なジャンルのコンテンツ制作インフラを相互に活用し、コンテンツの確保とジャンルの拡大を図ります。さらに、韓流映像コンテンツやショートフォームコンテンツの共同制作・供給に関する協業を具体的に展開します。

以上から、両社は相互の信頼に基づき、世界的に人気を誇る韓国映像コンテンツの流通を軸とし、韓国、日本のエンターテインメント芸能関連の交流ビジネスにおける相互協業を積極的に推進してまいります。

4. 契約締結先企業について

(1)	名	称	株式会社 COPUS JAPAN			
(2)	所	在	地	東京都港区赤坂 5-5-18 AUSPICE6 階		
(3)	代表者の役職・氏名	代表取締役 呉 栄燮				
(4)	事	業	内	容	韓国コンテンツの配給事業等	
(5)	資	本	金	355 百万円		
(6)	設	立	年	月	日	2006 年 2 月 8 日
(7)	大株主及び持株比率	株式会社 COPUS KOREA (100%)				
(8)	上場会社と当該会社との間の関係	資 本 関 係	該当事項はありません			
		人 的 関 係	該当事項はありません			
		取 引 関 係	該当事項はありません			
		関連当事者への該当状況	該当事項はありません			
(9)	当該会社の最近 3 年間の経営成績及び財政状態					
	決算期		2022 年 12 月期	2023 年 12 月期	2024 年 12 月期	
	純	資	産	1,827 百万円	2,307 百万円	2,387 百万円
	総	資	産	4,880 百万円	5,478 百万円	5,650 百万円
	売	上	高	2,697 百万円	3,523 百万円	730 百万円
	営	業	利	益	822 百万円	953 百万円
	経	常	利	益	536 百万円	766 百万円
	当	期	純	利	益	306 百万円
					479 百万円	80 百万円

5. 今後の見通し

本事業による当社の 2026 年 1 月期の業績に与える影響は精査中ですが、今後、適時開示の必要が生じた場合には、速やかに公表いたします。

以上